島内公民館

令和6年9月1日現在

総人口	12,362人
男	6,012人
女	6,350人
世帯数	5,491世帯

島内公民館　電話　47-0264　FAX　40-1264

島内 新 夏のイベント 島内地区子どもひろば

８月４日（日）に「夏休みおはなしファミリー劇場」が昨年度に引き続き、松本市音楽文化ホールの大ホールで開催されました。

今年からは同日に小ホールでも「子どもあそびのひろば」が企画され、両方を楽しめるイベント「島内地区子どもひろば」がスタートしました。

子どもあそびのひろば

「子どもあそびのひろば」は、島内灯籠まつりが開催されなくなり、夏休みの地区事業がなくなったことから、子どもたちの夏休みの思い出づくりの場を、子どもたちが主体となって企画、運営する目的で行われました。

当日は、射的、くじ引き、輪投げ等の６つのブースが設置され、どのブースもたくさんの来場者で大盛況でした。また、場外ではアルプちゃんと写真を撮ることもでき、大勢の一緒に撮りたい人で賑わいを見せていました。

来場した子どもはもちろん、付き添いの大人も楽しい時間を過ごしました。

今回のイベントについて、子どもあそびのひろば実行委員会会長の小原良成さんから「中学生の皆さんの協力もあり、来場者の皆さんに楽しく遊んでいただき、無事に終えることができました」と感謝のコメントが寄せられました。

子どもあそびのひろば運営の感想（アンケートから）

子ども

・初めましてのお友達がいたけど、お店屋さんをやって仲良くなれた。
・たくさんお客さんが来てくれて嬉しかった。
・もっと呼び込みの声をかければ良かったと反省。

保護者

・子どもたちが張り切ってお店番をしており、色々なお友達とコミュニケーションをとっていて頼もしく思いました。
・どこのブースも、任された仕事を責任を持って盛り上げていたので活気があり良かったです。
・楽しそうで、にぎやかでよかったです。射的や輪投げ等、夏まつりっぽい感じがよいです。手作り感があるブースもよかったです。

夏休みおはなしファミリー劇場

「パーティーの場面」

大ホールでは、社会福祉協議会島内支会主催、美咲蘭さん（島立在住）構成・演出の「夏休みおはなしファミリー劇場２０２４」が開かれました。

長野県「語り・おはなし・朗読」の会連盟中信地区の会員による６つのお話と、グリム童話「ヘンゼルとグレーテル」の演劇が発表され、客席の皆さんは食い入るように見入っていました。

ドイツの物語「白鳥のみずうみ」では、クラシックバレエや歌唱に加え、「島内シニア社交ダンスを楽しむ会」の皆さんがパーティーの場面で出演。きらびやかな衣装を付け、ワルツやジルバを踊り、手拍子や温かい拍手が送られました。

また、オープニングとフィナーレの歌唱では、「島内川霧コーラス」が素敵なハーモニーを聞かせてくれました。

図書視聴覚委員会、文化委員会の有志の方も、ブレイクタイムでの手遊びで観客をなごませたり、ホワイエで絵本コーナーを担当するなど、行事を盛り立てていました。

「語り手や演劇に島内の住民が出演して親しみやすかった」「歌も踊りも語りも一つの会で全てのエンターテイメントが楽しめた」「こういうイベントをずっと続けてもらえると嬉しい」などの感想が寄せられました。

「手遊び」

愛ランド島内 子ども学習支援

島内公民館では、月に1回、愛ランド島内運営委員会によるこども学習支援を実施しています。島内にお住いの子どもさんならどなたでも参加できます。

8月に行われた子どもの学習支援では、松本大学4年生の押木優斗さん、3年生の中埜加那さんが子どもに勉強を教えていました。押木さんは「地域に貢献する活動がしたいと思い、参加しています。就職も松本でしたいと考えています」と話し、学習支援で勉強を教えるのが3年目になる中埜さんは「大学で社会教育を専攻していて、地域住民と直接対話することが大事だと学んでいます。この活動を通じて、良い経験ができていると思います」と嬉しそうに語っていました。

楽しい一日でした!! 夏休み小学生講座

7/31・8/7

小学1年生から6年生までの元気な子ども達が集まりました。朝の出発では意気揚々としている高学年に対して少し不安な様子の低学年もいましたが、班分けのあと、班長さんに続いてバスに乗車しました。

工作体験の様子

最初の目的地は「伊那みはらしファーム」。好きな形の木を選び、紙ヤスリをかけて、自由に色をつけオリジナルのペンダントやキーホルダー作りを体験しました。お揃いの物を作っては、見せ合う子ども達もいました。

昼食は「かんてんぱぱガーデン」でソースカツ丼を食べました。レストランの一室を貸切にしてもらったのでワイワイガヤガヤ。「初めて食べた」「おいしかった」「全部食べた」と楽しい時間を過ごしました。

食事の後は、ショップで待望のお買い物タイム。自分でお金の使い道を決めることは数少ない体験。そのためおこづかいの範囲で自分のものや家族のお土産を選ぶ姿は真剣そのものです。次の店での買い物分を計算しながらゼリーや目新しいお菓子などあっという間にみんな買い物袋を手にしていました。

最後に寄った「ファームテラスみのわ」では新鮮な野菜がたくさん並んでいました。「ソフトクリームも食べたい・キラキラ石のペンダントが欲しいけれど・家族にも何か買いたい」と悩みながら果物や大きなナス、キュウリなどを買う姿が印象的でした。そんな中で、「あと20円しかなくて何も買えない」と笑顔で話す子どももいました。

子ども達は元気いっぱい。夏休みの思い出の1ページとなりました。

島内子ども会育成会副会長
田力　淳子（東方）

工場見学

告知！ スポーツフェスティバルin島内が開催されます

10月20日（日）、令和2年度以降中止になっていた「島内地区大運動会」がリニューアルされ、どなたでも気軽に、自由に参加できる「スポーツフェスティバルｉｎ島内」として、あずさ運動公園のグラウンドで開催されます。

グラウンド内では①ホールインワン競争（グラウンドゴルフ）②スリッパ飛ばし③モルック体験④ストラックアウトのブースがあります。それぞれの競技は年代別にカテゴリー分けがあり、3～5人ずつ行われ、その中で1位になった方には景品があります。途中で設けられる休憩時間中には「玉入れ」（参加賞あり）、未就学児とその保護者の方を対象にした「シャボン玉ひろい」も行われます。

また、スタンプラリーも実施し、上記①～④のすべての競技を回った方にも景品があります。景品、参加賞には限りがあります。途中で終わってしまう場合もありますので、ご了承の上、ご参加ください。

閉会式後には大抽選会があり、最後にも豪華景品が当たるチャンスがあります。

詳細は、10月上旬に島内地区内に全戸配布されるプログラムでご確認ください。

河西部球技大会8／25開催

【卓球】島内公民館講堂
優勝　和田
準優勝　島立
第3位　新村
第4位　島内

【軟式野球】あずさ運動場グラウンド
優勝　新村
準優勝　和田

公民館ホームページ

地域づくりセンター X(旧ツイッター)